

姥堂小学校だより



平成29年度 第3号 平成29年5月2日(火) 発行責任者：遠藤 幸栄

むし歯は乳歯治療が肝心



4月20日に歯科検診を行いました。歯科医の先生から、徐々にむし歯の治療が進み、むし歯のない児童も多く見られるようになってきていると聞きました。とてもいいことです。また、1年生は生え代わりの時期にある児童もいますが、「乳歯のむし歯を放置すると、大人の歯もむし歯になりやすい」とのことでしたので、早めの受診をお願い致します。



<齋藤禮治先生の検診を受ける子どもたち H29. 4. 20>

1年生を迎える会は笑顔満開



<まず一人ずつにインタビュー 次に上級生からメダルと王冠のプレゼント 新聞乗りゲームは給食班で >

27日には、恒例の「1年生を迎える会」を開催しました。今年の6年生はわずか5人。しかし、その一人一人が自分の役割をよく理解し、場に応じた機転を利かせます。そして今年は複式学級の為、その姿を間近で見ている5年生が続きます。1年生は14人と学校で一番の大人数。初めは緊張した表情でしたが、上級生のリードでみるみるうちに笑顔満開。今年も「全員仲良し」の姥堂小学校です。



<じゃんけん列車の優勝者はK. Iさん

最後は花のアーチを潜って退場です H29. 4. 27 >

避難訓練を実施



< 防火扉を潜って避難！ 校舎の外に出たらは校庭に向かって駆け出します！！ H29. 4. 18 >

18日、避難訓練を実施しました。校舎西側から出火。防火扉が閉まる中、校舎内ではハンカチを口に当てて、走らず無言で避難。外に出たらは全力で校庭へ向かいます。時間を計ると僅か2分50秒。どの子どもも真剣に取り組みました。この後、5・6年生は消火器を使う練習もしました。避難訓練で学んだことがいざという時に発揮されます。日本全国全ての小学校で行われる避難訓練は先の震災でも大切な命を守りました。子どもたちには、この事実をしっかり伝えて行きたいですね。



<喜多方消防署 内海純一消防士長(右)と鈴木雅人消防士(左) 消火器訓練は5・6年生全員が体験>

「花と緑を愛し、心豊かでたくましい子どもの育成」を教育目標とする姥堂小学校。去年の秋、子どもたちと教職員全員で植えたチューリップが満開の花を咲かせています。11日からは農業科の学習もスタート。農業科支援員の皆様には、1年で一番忙しい時季にもかかわらず、大変お世話になります。なお、新たな支援員を募集しております。お知り合いに適する方がおられましたら、ぜひ教えてください。お願いいたします。



<満開のチューリップの中で理科を学ぶ3年生 H29. 5. 2>